

# 福知山線事故から17年

# 地方ローカル線を守ろう！



## 国 労 近 畿

### 近畿安全集会を開催



徳永氏は、▼新自由主義の下で、コロナ禍の下でも大企業・富裕層の大儲けが加速し、資本金10億円以上の大企業の2020年度決算(合計)では前年度より利益も内部留保も増やしており、株主配当は過去最高と



徳永 聖 氏

4月23日、近畿地本は「福知山線事故から17年、4・23近畿安全集会〜JRの安全・安心輸送の確立へ〜」を国労大阪会館で開催し、42名の仲間が参加しました。

集会は野々口副委員長の司会で始まり、山本執行委員長の挨拶のあと、労働講座「地方ローカル線の課題について」と題して国労広島地本の徳永聖(とくながさとし)書記長より講演を受けました。

なり20兆円を超えている。▼雇用調整助成金を受け取った企業の7割が株主配当を実施。JR西日本は、83億円を受け取り191億円を配当。株主の7割は金融機関・外国法人。▼社長発言「ローカル線の維持・存続は困難になってきた」の真意は、「安全無視の大合理化計画」を進める世論形成のためである問題だと強調しました。

「赤字ローカル線」というが、そもそも単独での採算を求めず「内部補助の原理」(儲かる部分で儲からない部分の穴を埋めること)を守るべきであり、2000年の鉄道事業法「改正」で路線の廃止を許可制から届出制にしたことが大きな問題だと強調しました。



西日本本部 大北書記長

西日本本部・大北書記長から情勢および安全問題に関する今後の課題について報告を受けたあと、地本から江口執行委員が車両系統に関わる安全問題について報告しました。

第218号  
発行 山本 泰光  
編集 江口 芳生  
国鉄労働組合  
近畿地方本部  
大阪市北区錦町2-2  
TEL 06-6354-0700  
FAX 06-6358-1465

### 国 労 近 畿 権 利 討 論 集 会

#### 国際情勢と憲法9条について

講師 三宅 良夫 氏 (大阪憲法会議 事務局長)

6月25日(土)  
14:00~  
国労大阪会館  
3階大会議室

## 組織拡大情報

大阪地区本部 奈良県支部  
奈良運輸分会

王寺駅 運輸管理係

田中 裕之さん 40才

2022年5月1日付

事故前の風土に戻ろうとしている会社に対して、何も出来ない西労組は信用できず、職場環境の改善に向けて頑張っている姿に感銘を受けました。自身も少しでも職場環境を良くするように頑張っていきたいと思えます。

## 大会日程

- 第91回定期全国大会  
7月28日(木)・29日(金)
- 第36回定期西日本本部大会  
8月5日(土) 国労大阪会館



なお、開会前にビデオ「JR10年の検証 ローカル線はいま」(制作・国労西日本本部)を上映しました。